

農業ワーキング・グループ関連

提案事項名	該当頁
1 - 農地」の地目のままで高度な水流技術を使うメロン等の水耕栽培用の植物工場の建設を認めること 1
2 - 国家戦略特区で認められる農家が農地にレストランを設置できる特例措置を、全国の希望する地域で認めること 1
3 - 農業生産法人の経営の自由度を高めるため、農業関係者以外の議決権比率を拡大すること 2
4 - 株式会社による農地の直接所有を認めること 2
5 - 畜産・酪農事業への株式会社の参入促進のため、中小企業に対する農協などとのイコールフットディングを確保すること 3

番号	受付日	所管省 庁への 検討要 請日	提案事項	提案の具体的内容等	提案 主体	所管 官庁
1	5月9日	5月30日	「農地」の地 目のままで高 度な水流技 術を使うメロ ン等の水耕 栽培用の植 物工場の建 設を認めるこ と	建屋の内部にレールや移動式棚、水流の配管などを設置し、高度な水流技術を使い生産性の高いメロンやトマト、イチゴ等の水耕栽培を行うため、「農地」の地目のままでコンクリートで地固めした植物工場の建設を認めること。	日本商 工会議所	農林水 産省
2	5月9日	5月30日	国家戦略特 区で認められ る農家が農 地にレストラ ンを設置でき る特例措置 を、全国の希 望する地域で 認めること	国家戦略特区に指定された地域においては、農用地区域内であっても、農家自らが生産した野菜や地元で収穫した作物を中心に調理し提供するためのレストランを設置できるようになる。農業の6次産業化を全国で一層推進するため、国家戦略特区の指定地域に限られた特例措置を、全国の希望する地域で認めること。	日本商 工会議所	農林水 産省

番号	受付日	所管省 庁への 検討要 請日	提案事項	提案の具体的内容等	提案 主体	所管 官庁
3	5月9日	5月30日	農業生産法人の経営の自由度を高めるため、農業関係者以外の議決権比率を拡大すること	民間の経営ノウハウを活かして新たな設備投資やIT化等を進め、規模の拡大や生産性の向上を図るため、農業生産法人における農業関係者以外の議決権の比率(現行4分の1以下)を拡大し、経営の自由度を高めること。	日本商工会議所	農林水産省
4	5月9日	5月30日	株式会社による農地の直接所有を認めること	農業を大規模化し生産性・収益性を高めるために、農地をリース方式ではなく直接所有したいと望む株式会社があるので、農業生産法人を設立することなく株式会社による農地の直接所有を認めること。	日本商工会議所	農林水産省

番号	受付日	所管省 庁への 検討要 請日	提案事項	提案の具体的内容等	提案 主体	所管 官庁
5	5月9日	5月30日	畜産・酪農事 業への株式 会社の参入 促進のため、 中小企業に 対する農協な どとのイコー ルフッティン グを確保する こと	畜産・酪農業への株式会社など多様な事業主体の参入を促進し、担い手の確保と競争力の強化を図るため、独立行政法人農畜産業振興機構が実施する国の畜産振興事業に応募できる農協などの団体と、畜産・酪農業を営む中小企業が競争上対等(イコルフッティング)になるように支援制度を整備すること。	日本 商工 会議 所	農 林 水 産 省